

2012年9月吉日

各位

金属光造形複合加工医療機器フォーラム
会長 小田 豊

第3回シンポジウムのご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

金属光造形複合加工医療機器フォーラム第3回シンポジウムを下記の通り開催致したく、ここにご案内申し上げます。万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

つきましては当日のご出欠を、2枚目の<フォーラム出欠確認票>にてご回答下さい。準備の都合等がございますので、平成24年10月26日(金)までに、事務担当(松浦機械製作所 漆崎、高原)までご返信下さいますようお願い申し上げます。FAX(0776-56-8154)返信の他、メール:urushi@matsuura.co.jp、mitsuyo@matsuura.co.jp でのご回答も受付けていますので、ご利用下さい。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

記

日時 平成24年11月3日(土曜日) 13:30~16:30
場所 東京ビッグサイト 604 会議室
当日連絡先: 漆崎携帯番号:090-2374-6534
参加費 会員: 無料(会費が未だの方は、会費2,000円をお願いします)
非会員: 1,000円

内容

受付 13:00~13:30

挨拶 13:30~13:40 フォーラム会長

講演1 13:40~14:20(講演25分、質疑応答15分)

講師: 東京大学 生産技術研究所 教授 新野 俊樹氏

タイトル: Additive Manufacturing の技術動向

概要:

かつてRPと呼ばれた技術は現在ASTMによってAdditive Manufacturing(AM)と呼ぶことが規格化され、欧米では製造に直接用いようという活動が活発に行われている。

本講演ではその技術動向について概観する。

講演2 14:20~15:00

講師: エプソンアトミックス株式会社 MIM開発・技術部(開発担当) 中村 英文氏

タイトル: 金属射出成形法を用いた医療機器の紹介

概要:

金属部品製造法の一つである金属射出成形法(Metal Injection Molding, MIM)は、研究が開始されてから約40年が経過しました。その間に粉末技術、バインダーシステム、焼結技術が躍進的に進歩し、市場の需要に対して、時計部品、一般産業部品、通信機器部品、自動車部品、昨今では医療機器部品と供給し続けて来ました。弊社は、金属粉末から部品まで一貫で製造している数少ないメーカーです。

金属粉末の製造から金属射出成形法、弊社で製造している一般産業部品から医療部品、医療用材料としての可能性について述べさせていただきます。

休憩 15:00~15:10

講演3 15:10~15:50

講師: 株式会社ソフィックス 代表取締役社長 西川 昌弘氏

タイトル: 金属光造形用CAMの開発について

概要:

造形用のレーザー走査パスの生成と、切削用の加工パスの生成を交互に行う自動化CAMの仕組みと、開発過程における問題とその解決について、お話をさせていただきます。

講演4 15:50～16:30

講師: 株式会社松浦機械製作所 技術本部 営業技術 漆崎 幸憲氏

タイトル: LUMEX で作製された金属製品の物性と課題

概要:

先回からの状況報告。金属光造形複合加工装置(LUMEX Avance-25)を用いた金型や医療等アプリケーションでの、各種金属粉末における造形、切削に対する評価とその課題についてと、マツウラの今後の取組みと、金属光造形複合加工法における方向性について報告。

<金属光造形複合加工医療機器フォーラム 第3回シンポジウム 出欠確認票>

平成24年10月 日

株松浦機械製作所 技術本部 営業技術

漆崎 幸憲 行

(FAX 0776-56-8154)

お名前: _____

勤務先: _____ 所属部署名: _____

連絡先住所: 〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

E-mail: _____

*該当するところを○で囲んで下さい。

第3回シンポジウムに:

御出席

御欠席